

令和 5 年度 なかぐしくうどうん 中城御殿跡地整備検討委員会 概要

1. 全体位置図（首里城公園内施設）
2. 中城御殿跡地整備基本計画の改定について（令和 3 年度）
3. 令和 5 年度の中城御殿跡地整備検討委員会について
4. 令和 4 年度からの検討スケジュール
5. 令和 5 年度検討スケジュール（案）

1.全体位置図（首里城公園内施設）

- 中城御殿跡、松崎馬場、円覚寺跡や龍潭周辺等を計画的に整備し、国営・県営区域が一体となった公園全体の魅力向上を図る。



中城御殿跡
なかぐしくうとどうんあと

- 琉球王国の世継ぎ（世子中城王子）の屋敷で当初は首里高校敷地内に建設。当跡地では1874年3月に建物が竣工し、1875年に世子（尚典）が移住。
- 1879年の琉球処分以降は尚泰王以下尚家一家が移住し、「尚侯爵首里邸」となる。
- 1945年、沖縄戦で多くの宝物とともに焼失。

松崎馬場跡
まつぎきばば

- 首里城から本島中北部に延びる街道「西海道」の一部。
- 冊封七宴のひとつ重陽の宴では、爬竜船競争の観覧席もを設置。
- 龍潭等周辺は県指定史跡に指定されており、文化財的価値が高いエリア。

円覚寺跡
えんかくじ

- 尚真王が父尚円王の御霊をまつるために建立された臨済宗の総本山。
- 第二尚氏王代の菩提寺となった寺院。

「この地図は、沖縄県知事の承認を得て、同県発行の2,500分の1の都市計画図を複製したものである。（承認番号）沖都規平13-1号」

2.中城御殿跡地整備基本計画の改定について（令和3年度）

中城御殿跡概要

- 中城御殿とは、首里城公園内に立地する琉球王家の屋敷跡である。1874年に琉球王国の世継ぎ（世子中城王子）の屋敷として建設されたが、1879年の琉球処分以降は尚家一家が移住してきた経緯を持つ。
- 平成22～26年度の検討委員会で策定された「中城御殿跡地整備基本計画」について令和3年度に改定を実施した。

【規模】 敷地面積：約11,330㎡ 延べ床面積：約3,870㎡（RC造3,030㎡、木造840㎡）

【令和3年度整備基本計画改定の概要】

①中城御殿の展示計画の見直し（美術工芸品の保存管理）

- 城郭内で扱っていたオリジナルの美術工芸品等及び中城御殿の出土遺物について、展示・収蔵する方向で検討した。
- 中城御殿の展示計画について、他館からの借用展示も視野に入れ検討した。
- 展示収蔵の導入機能や必要規模等を踏まえ、適切な保存環境に対応できるよう建物構造や配置等の再検討した。

②施設全体の防災・防火対策の強化

- 施設全体の防火対策・延焼対策に関して、国の技術検討委員会や県の首里城公園管理体制構築検討委員会の提言等を踏まえた検討した。

③公園全体の一体利用、魅力向上に資する利用の拡充

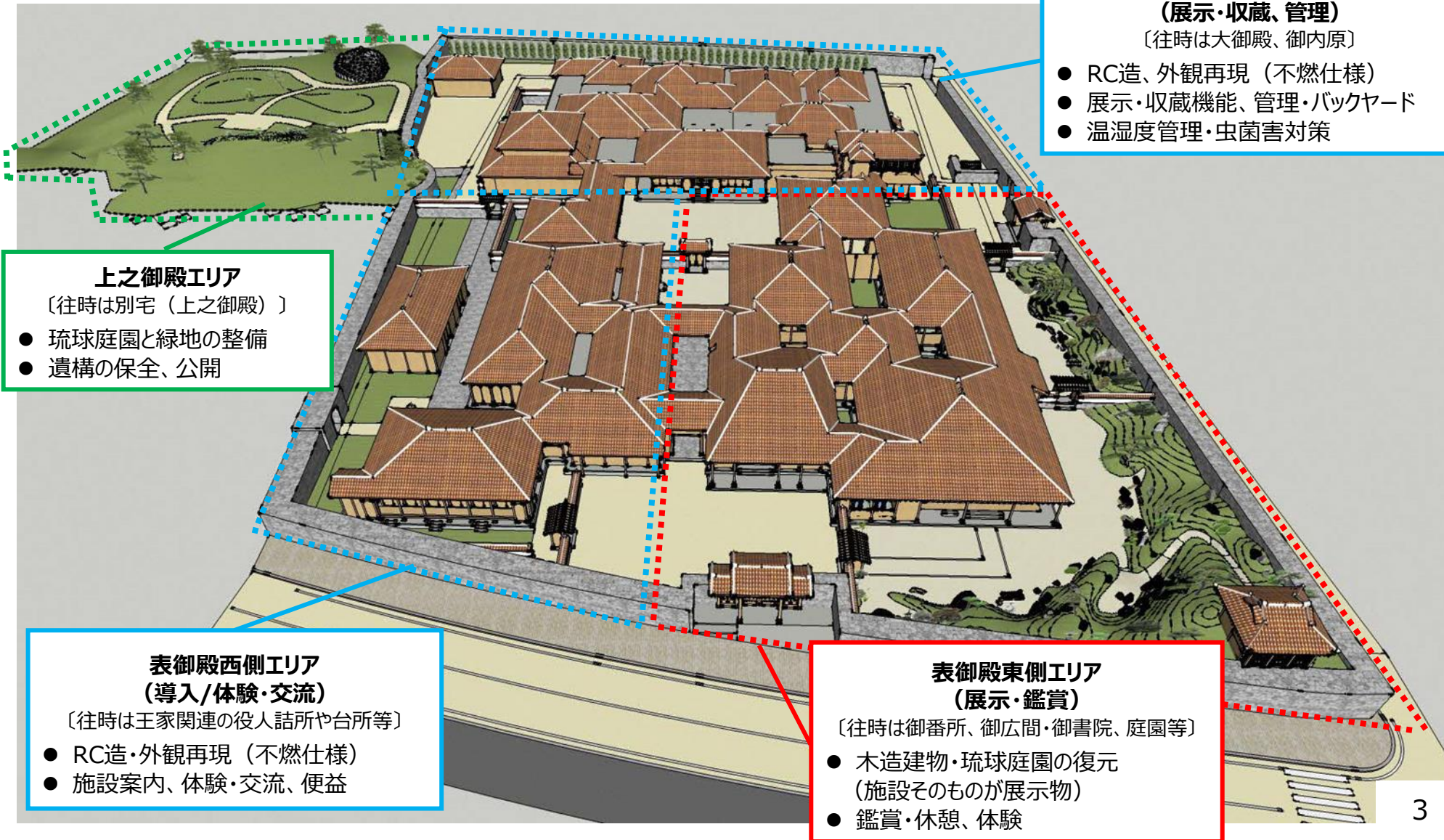
- 県営区域の各施設の魅力向上を図ることにより、公園全体の一体利用や首里地域への周遊促進を図る。



右2枚写真：
沖縄県立芸術大学附属
図書・芸術資料館所蔵

2.改定計画の概要

中城御殿整備イメージ 鳥瞰図（正面、龍潭側より）



(参考) 中城御殿跡地整備スケジュール (案)

令和3年度
第3回委員会
提示資料

今年度

	項目	事業	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	令和9	令和10	令和11	令和12	令和13
			2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031
城郭内	正殿復元	国営公園事業	実施設計	発注手続 (WTO)		工事		正殿完成	※城郭内スケジュール「首里城正殿等の復元等に向けた工程表」参照				
関連事業	円覚寺跡整備	文化庁 国庫補助事業	三門整備工事						◁令和8年首里城正殿復元工事完成予定				
中城御殿	松崎馬場など 龍潭周辺整備	社会資本整備 総合交付金事業 (公園事業)	基本計画改定	松崎馬場など龍潭周辺整備 調整設計			工事		公開 (供用開始)				
	【第1期工事】 上之御殿 (庭園・広場)	社会資本整備 総合交付金事業 (公園事業)		上之御殿 設計		工事		公開 (供用開始)					
	【第2期工事】 御内原 表御殿西側 (RC造)	社会資本整備 総合交付金事業 (公園事業)		御内原・表御殿西側 設計		工事		公開 (供用開始)					
	【第3期工事】 表御殿東側 (木造復元)	事業化に向け 引き続き調整				表御殿東側 設計		木材調達、本体工事					

①建物区域（表御殿東側エリア/表御殿西側エリア/御内原エリア）

本計画改定を踏まえ、美術工芸品等の展示・収蔵環境及び防災・防火対策の強化、並びに歴史的風致景観への配慮を視野にいれながら、建物及び庭園等の設計を行う。御広間庭園及び御書院庭園、敷地内の瓦石垣及び工作物等においても、建物の設計とあわせて詳細を検討する。

②上之御殿区域（上之御殿エリア）

発掘調査の成果を踏まえ、遺構（庭園・石積み等）の適切な保護・活用の方法について、引き続き検討を行った上で、設計を行う。また、歴史的空間の再現のための植栽等についても検討を行う。

③首里城公園全体における役割分担の調整

公園全体の一体的利用と魅力向上を図るためにも、城郭内と中城御殿との役割分担について、国との連携のもと検討する。

④管理運営の検討

中城御殿に必要な管理体制について、首里城公園内の一体的な管理運営と指定管理者制度の活用を前提とした管理体制の強化を検討する。

⑤松崎馬場・龍潭一帯の整備方法の検討

松崎馬場の敷地境界を整理し、園路及び植栽の整備の検討・設計を行う。また、龍潭周辺の修景についても検討・設計を行う。

⑥公園範囲の都市計画変更

那覇市の中細街路の都市計画決定変更や、松崎馬場の敷地境界の整理などを踏まえて、首里城公園の範囲について都市計画を変更する。また、中城御殿からの眺望景の確保や周辺地域を含めた歴史的風致が促進するよう、関係者との調整や連携を行う。

3. 令和5年度の中城御殿跡地整備検討委員会について

- 令和5年度は主に、第一期工事（上之御殿エリア）の工事着手、第二期工事（御内原・表御殿西側エリア）の設計、展示収蔵環境を含む施設の管理体制などを検討する。また関連する龍潭周辺整備の状況も引き続き確認する。
- 御内原・表御殿西側エリアの建物設計等が中心となることから、「御内原・表御殿西側エリア検討部会」を設置し、実施設計に係る具体的な課題などについて検討する。
- 部会における検討内容は、検討委員会で諮る。

検討委員会（3回予定）

【委員】	歴史	田名 真之	前 沖縄県立博物館・美術館 館長
	歴史	高良 倉吉	琉球大学 名誉教授
	都市計画	池田 孝之	琉球大学 名誉教授
	考古、漆芸史	安里 進	沖縄県立芸術大学 名誉教授
	景観、建築	山城 一美	(公社)沖縄県建築士会副会長
	保存科学	早川 泰弘	東京文化財研究所 特任研究員
	地域、建築	伊良波 朝義	NPO法人首里まちづくり研究会理事長 (公社)日本建築家協会沖縄支部 支部長

【協力委員】	沖総局	大石 智弘	開発建設部 公園・まちづくり調整官
	沖縄県	仲本 隆	土木建築部 参事
		仲嶺 智	土木建築部 南部土木事務所長
		仲 厚	土木建築部 都市公園課長
		瑞慶覧勝利	教育庁 文化財課長
		中里 智子	文化観光スポーツ部文化振興課 県立博物館・美術館 博物館副館長
	那覇市	佐久川 泰尚	都市みらい部 参事兼都市計画課長
		上原 清実	市民文化部 文化財課長
指定管理者	福地 敬	(一財)沖縄美ら島財団 事務局長	

御内原・表御殿西側エリア検討部会 (3回予定)

- 御内原・表御殿西側エリアの設計に関する詳細・具体的な内容を議論する。
- 委員及び関係部局によって構成するが、適宜、展示収蔵環境や防災防火の専門家などをアドバイザーとして招聘し、アドバイスを受ける。

【委員】	【関係部局・アドバイザー】		
今後調整	関係部局	沖縄県	土木建築部参事、都市公園課、文化財課、県立博物館・美術館、南部土木事務所
		那覇市	文化財課
	アドバイザー	〇〇関係	今後調整
		〇〇関係	今後調整

4.令和4年度からの検討スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検討委員会			第1回			(中間報告)		第2回	
部会				第1回	第2回		第3回		
関係者調整	調整						調整		調整
検討内容	条件設定	検討・実施設計				数量・概算工事費		報告書	

月	会議	議論テーマ(案) ※詳細は次ページ
9月14日	第1回検討委員会	・上之御殿エリア・脇門石牆・松崎馬場 の各種方針の検討
10月26日	検討部会①	・上之御殿エリア・脇門石牆・松崎馬場 の実施設計条件の検討
12月9日	検討部会②	・上之御殿エリア・脇門石牆・松崎馬場 の実施設計の検討
12月19日～23日	(委員会中間報告)	・部会での検討内容について委員会へ中間報告(委員レク)
R5.2月1日	検討部会③	・部会②及び委員会中間報告を受けての修正事項について確認
R5.3月17日	第2回検討委員会	・成果の確認、今後の課題等について確認
R5.6月12日	追加検討委員会 (R5第1回委員会)	・御内原・表御殿西側エリア基本設計報告(尚家資料の展示方針含む) ・龍潭周辺整備方針報告(龍潭線井戸・歩道、龍潭階段及び周遊路等)

5.令和5年度検討スケジュール（案）

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検討委員会	第1回					第2回			第3回	
部会			第1回		第2回			第3回		
関係者調整	調整							調整	調整	
検討内容	御内原・表御殿西側エリア実施設計							数量・概算工事費		報告書
	体制条件整理（事例調査含む）					管理運営体制の検討				

月	会議	議論テーマ（案） ※詳細は次ページ
R5.6月12日	追加検討委員会 (R5第1回委員会)	<ul style="list-style-type: none"> 御内原・表御殿西側エリア基本設計報告（尚家資料の展示方針含む） 龍潭周辺整備方針報告（龍潭線井戸・歩道、龍潭階段及び周遊路等）
R5.8月	検討部会①	<ul style="list-style-type: none"> 展示・収蔵の考え方（対象物など）の再整理・検討、必要条件の検討 管理体制の検討
R5.10月	検討部会②	<ul style="list-style-type: none"> 御内原・表御殿西側エリアの実実施設計の検討 管理体制の検討（施設管理、首里城公園全体の中でのあり方）
R5.11月	第2回検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> 御内原・表御殿西側エリアの実実施設計の確認 管理体制の検討（施設管理、首里城公園全体の中でのあり方）
R6.1月	検討部会③	<ul style="list-style-type: none"> 部会②及び第2回委員会を受けての修正事項について確認
R6.2月	第3回検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> 成果の確認、今後の課題等について確認

(参考) 中城御殿跡地整備スケジュール 詳細 (案)

▽ 令和8年度首里城正殿復元工事完成予定

